

## No.2832

### 梅雨入り直前花を愛でつつしっかり歩き 裏男体山・黒檜山～社山

実施日 2017年6月3日(土)～6月4日(日)

天候 晴

リーダー 瀧澤 きよの

参加者 島本陳重、白石恵美子、中村友子、伊藤久雄、小名秀鋭、佐藤政司、瀧澤きよの、宮崎敏男

費用 計8名  
交通費 東武線(浅草起算)2,720円 車 日光S T  
志津小屋2,200円、志津小屋～赤沼車庫700円、立木観音そばP～日光駅1,200円(希望者荷物預500円)  
合計5,820円  
食材@350円

タイム 6/3 東武日光駅(7:25 車)志津小屋(9:35～10:10)男体山(12:25～13:00)志津小屋(15:25) 泊

6/4 志津小屋(4:45)赤沼車庫(5:15～5:30 車)千住ヶ浜(6:00)黒檜岳登山口(6:35)社山分岐(8:55)黒檜岳(9:00～9:10)社山前方(10:25～10:55)昼食)社山(12:17～12:27)阿世瀉峠(13:30)阿世瀉(13:40)駐車場(14:35～15:35)日光駅前温泉(16:15)

目的 夏山に向けてボッカ。避難小屋での共同作業。

6/3 東武日光駅から予約のタクシーに乗り込み志津避難小屋迄。ロータリーから5分で小屋です。荷物



デポして裏男体山へ。前回の2合目迄の薙から木の根、荒れた登山を。4合目当たりから残雪を踏む事が出来ました。



6合目頃から景色最高です。青空に日光白根山、太郎山、大真子、小真

子等涼しく薙を超え8合目。山頂の小屋が見えます。僅か



で鉄剣のある山頂に。中禅寺湖360度大展望を見ながら、昼食。記念写真。風が冷たいので、皆ノンストップにて志津避難小屋。今日のメニューしゃぶしゃぶ鍋。楽しい宴会です。8時過ぎ就寝。



6/4 3時起床。餅、うどん入り煮込みうどん。早々にアツアツを食べ。志津避難小屋ロータリーからたくしーに乗り赤沼車庫迄。何と5時30分

始発のバスは満席です。



30分で千手ヶ浜到着。

宇都宮山の会？16人と一緒に同じルートを

行くこととなり、クリン草の写真撮りながら登山口途中迄先導してもらい、ガレ場過ぎこぶし会先導。

胸突き八丁急登、悪路ですが、シロヤシロ満開、シャクナゲに励まされグングン登る。



ゆるい稜線状になり、標識あり右、黒

檜岳、左社山分岐を5分、味のある山頂。展望なし。鹿のさっちゃんが歓迎してくれました。記念写真とり



社山へ。

単独の登山者に社山の稜線を笹原右の谷の方へ行かない

ようにと教えて頂きました。これが最高に楽しい膝丈の笹藪道。まるで飯豊のようだね。佐藤さんが言っていました。

なだらかな稜線歩き。前は中禅寺湖に男体山、青い



空。アカヤシオ、シロヤシオ、山ツツジ楽しみながら急登を登りき

った山頂が社山です。記念写真を撮り下り、両脇ツツジに景色を見ながら、最高に楽しい下山です。阿世瀉峠迄下ると暑い。わずかで阿世瀉です。

中禅寺湖にうつる男体山を見ながら、大使館や別荘見ながら、重い足とりで、駐車場でタクシーを待つ。



タクシーに乗り込みぐっすり。日光駅前の温泉に入り、反省会をして東武日光駅で解散。

晴天、花々、志津避難小屋のしゃぶしゃぶ鍋と楽しい仲間と二日間ご協力ありがとうございました。又宜しくお願い致します。

(記・瀧澤 きよの)  
(写真提供・伊藤 久雄)

